

# 釧新郷土芸術賞に輝く

# 自然、生物の空気感作品に

## 受賞者の横顔 ③

ゆらゆら揺れる切り絵と 生物たちをユニークに切り取る。

影。竹本さんの作品は、北 出す。釧路東高校で美術教員として教壇に立つ傍ら、

作家として創作活動を続けた。育ての両親が買ってくれた切り絵用カッターとマ

ット、手本のセット。初め 作品スタイルにたどり着いて手にする道具に心奪われた。翼を広げたフクロウが空を舞う作品などを展示し

れ、夢中になった。教育大学釧路校で美術を

専攻し、本格的に切り絵の制作を始めた。「自然の中で育ったからか、おのずとカエルやサンショウウオが

作品のモチーフになった」と原点を振り返る。「湿原に生きる生物や道の空気感を作品に封じ込められたら」と竹本さん。

教員になり公募展に出品しようとする、切り絵は絵画にも工芸にも該当しない、とはじかれた。しかし、道外のアート展に参加し、自由な作品や作家たちと触れ合ううちに「狭いくくり



サンショウウオやフクロウなど、生き物を作品モチーフにする竹本さん

## 切り絵

## 竹本 万亀さん(44)＝釧路市

(望月祐里) 〓おわり